

地域のボランティアさんによる 学校への支援の活動を紹介します

豊能町教育委員会

豊能町の小学校・中学校では、日常的に地域みなさんにたいへんお世話になっています。

令和3年度も、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来行ってきた活動の多くを見直さざるを得ない状況となりました。特に、これまで大切にしてきた、人と人との関わるイベントのほとんどが中止となりました。

しかし“できることから取り組んでいこう”と「授業支援」「体験活動」など、コロナ禍で止まっていた活動にも少しずつ取り組んでいただくことができました。また、令和2年度に引き続き、コロナ感染症対策としての活動「消毒作業」「水回りの清掃活動」など、その時の状況に応じて、様々な活動に取り組んでいただきました。地域みなさまの温かいご支援、本当にありがとうございました。

令和4年度もコロナ禍での活動が予想されますが、様々な形のつながりを模索しながら取組みを進めてまいります。そして、子どもたちの豊かな成長を願う気持ちを、家庭・地域・学校が共有し、大きな輪の中で温かく見守り育んでいきたいと願っています。

中学生 まなび舎教室

西公民館



中央公民館





学習環境の整備

[見守り隊・花植え隊・草刈りデー]

学校区のサポーターさんによる、快適な学校生活を送るための応援活動をご紹介します。郊外に建つ小学校で校区が広く、見守り隊の皆さんには小学生も中学生も、毎日お世話になっています。地域のお花好きの皆さんには、校庭や学校周辺の花壇整備をお願いしています。花苗のご寄付もあり、たくさんの花が学校を彩ります。また、今年度は1回（例年は2回開催）となりましたが、自前の道具を持ち寄り、地域のパワーを集結した草刈りデーを行いました。

授業への支援

[トヨノ部参画]

豊能町で活動されている「トヨノ部」による、地域を学ぶ取り組みが年間を通して行われました。「トヨノ部」の皆さんは豊能町を盛り上げ、他の地域へのPRをしておられます。数年前からは、校区内の国道をフラワーロードと名付け、コキアやひまわり畑を作り、大勢の方が見に来られる新名所となっています。子どもたちはフラワーロードと学校内・周辺に分かれて、ひまわりの種をまき育てました。今年度は咲き終わった花からの種を、6年生の記念事業として風船につけて飛ばし、数10キロも離れた地域の方からお礼のお手紙をいただく、という交流も生まれました。また、植えていたコキア（和名ほうき草）を乾燥しほうきにして、実際に学校の玄関を掃き掃除しました。学校区はおいしいお米の産地でもあり、その稲わらを使って、年末には、大人でもむずかしいしめ縄作りを体験し、ステキなお飾りを作ることができました。地域を生かした授業として、地域でジビエレストランを開いている方を「トヨノ部」さんからご紹介いただき、子どもたちは「地域の獣害被害と命をいただく」、という貴重なお話を伺うことができました。



放課後活動わくわくKID'S

学校の空き教室で放課後の「こどもの居場所づくり」を！！という大阪府の提案を元に、東能勢独自の方法で運営しています。4年生から6年生対象の放課後活動です。宿題をしたり、読書や屋内ゲームをして過ごします。企業提案のプログラムもあり、いろんな体験ができるよう考えています。



吉川小学校

感染症対策をとりながら、その中でできるサポーター活動を念頭に、地域や保護者の「吉小サポーターさん」が安全見守り、授業支援、放課後のわくわくイベントのご指導をしてくださいました。

登下校の見守りサポート

吉小では14名の方が見守りサポーターとして登録してくださっています。毎日の登校時、登校班と一緒に歩いて、児童の様子を見守ってくださっています。下校見守りは、毎週水曜日と1学期の月曜日に、低学年の引率をしてくださりとても安心できました。

他にも、地域の方々が出来る範囲で見守りや温かい声かけをしてくださっています。

花いっぱいサポート

1・2年生が花苗の植替時に使う苗を、毎年 of 微妙な気候の変化にご苦労されながら、たくさん育ててくださっています。春はマリーゴールド、秋はノースポール等です。今年度は地域の方からも学校にと苗をいただき、様々な種類のきれいな花を楽しむことができました。

授業サポート

地域のサポーターさんがゲストティーチャーとして授業支援を行ってくださいました。吉小ならではの豊かな自然を感じられる体験的な学びを色々工夫されながら指導していただきました。

1・2年生 「初谷川川遊び」「野菜作り体験」「花いっぱい活動」

3年生 「地域学習」「農業の話」「野菜作り体験」「初谷川たんけん（水生生物の調査）」「消防の話」「味噌作り体験」

4・5・6年生 「科学実験教室」

わくわく放課後活動〈折り紙でオブジェ作り〉

12月と1月に4～6年生対象で行いました。指導サポーターさんは準備にも時間をかけて手作り作品の温かさをおしえてくださいました。下校は見守りサポーターさんをお願いしました。

3月に子どもたちからサポーターさんにお礼の手紙を書きました。暑い中寒い中見守ってくださるおかげで安心して登校できることや、様々な体験活動ができた喜び等、丁寧な字で感謝の言葉が書かれていました。今年度もたくさんのご支援をありがとうございました。



光風台小学校

今年度も学校支援活動やわくわく教室等の活動が制限される期間がありましたが、そんな中でも、登下校の見守り活動、学校支援活動や放課後のわくわく活動など様々な場面で地域の方々にご協力ご支援いただきました。

【地域サポーター活動】

* 毎日の登下校の見守り、挨拶活動

どんな日でも毎日、危険個所での見守りや、登校班と一緒に歩いて（わんちゃんたちも）子どもたちの様子を気にかけていただいています。



* 各学年の授業支援

1～4年生：体育授業支援

4・5・6年生：実験講座（理科）、書道

4年生：視覚障害者聞き取り（総合）

5年生：米作り（社会）

6年生：認知症サポーター講座（総合）、ようこそ先輩（総合）

授業以外にも運動会の受付やミシンの調整、昔遊びの道具貸出など。



理科講座



書き初め



田植え、もみ殻取り

* 放課後のわくわくイベント

火曜日の放課後、地域の方々に講師をしてもらい、理科講座、工作の体験をさせていただきました。



理科



工作作品

* 保護者サポーター活動

見守り活動（PTAとして）
運動場の草刈り等をしていただきました。

今後も地域の方々と接し、つながり、学びを深める機会を大切に保護者と連携して子どもたちを守り育てていきたいと思っております。

東ときわ台小学校

たくさんの地域の方々に、登下校の見守り、美化活動、授業サポートや放課後活動を支援していただいています。多くの『ひがときサポーター』（ボランティアサポーター）に支えられ、地域ぐるみで子どもを見守っていただいています。

～学校支援事業～

登下校では「見守りサポーター」の方々に、毎日子どもたちを見守っていただいています。時には警察官の方々にもパトロールしていただいています。



校内の円形花壇や体育館周辺の花壇の整備等は「花サポーター」を中心に、活動していただいています。コロナ禍における感染対策をとりながら、今年度も2年生と一緒に花苗の植え替え活動を行いました。



そのほかにも、認知症サポート学習、自然観察など様々な分野で、地域の方々のサポートをいただいています。

～その他の活動～

元気広場（まなび舎・わくわく）では、放課後にサポーターの見守りや指導のもと、学習をしたり、スポーツをしたりしています。（今年度はまなび舎のみ）また新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度に引き続いて、PTAの方々には「消毒サポーター」として、トイレなど水回りを中心に清掃および消毒活動をしていただいています。



東能勢中学校

東能勢小学校とともに関わってくださるサポーターの皆さまに様々な場面でお世話になっております。今年度もコロナ禍で学校の教育活動に制限がある中、感染対策をしっかりとしながら、いろいろな場面でサポートしていただきました。本当にありがとうございます。

【草刈り大作戦 7/3(土)、9/25(土)】

PTA 主催で地域のサポーターさんの力を借りて、生徒、保護者、教職員で草刈りを行いました。機械操作が初めての教員も操作方法を教えていただき、一緒に草刈りをしました。両日もたくさんの参加で、校庭はすっかりきれいになりました。その他9月に2回、草引き日を設け、体育祭にむけて気持ちのよい環境を作っていただきました。



【梅シロップづくり】

今年は、数えきれないほどたくさんの梅が収穫できました。その量は、なんと12kg！ 生徒会役員を中心に恒例の梅シロップづくりに挑戦しました。今回も上々の出来でしたが、コロナ禍で全体に振舞うことができず…残念。一度だけ、さわやかな美味しい梅ジュースを飲む機会を設け、みんな大満足でした。



【日本の伝統文化・茶道体験 11/18 (木)】

中学1年生を対象に本校和室にて茶道体験を行いました。豊能町在住の茶道家3名を講師としてお招きし、掛け軸に書かれていた「和敬清寂」をとおして茶道の基本を学びました。講師の先生のお点前や作法を披露していただき、練習しました。最後は、お茶室の退室の仕方も教えていただき、いつもあわただしい学校生活の中に、ゆっくりとした時間を楽しむことができました。



【花いっぱい活動】

恒例のパンジーやビオラの種をまいて花を育てる、コスモスの小径づくり、ヒマワリを育てました。体育祭には力強く咲いたヒマワリの花がみんなを応援してくれているかのような様子でした。PTAでたくさんのチューリップの球根を準備していただき、花壇やプランターに植えました。春には色とりどりの花が咲き、楽しませてくれることでしょう。どの活動もサポーターさんの指導のもと、生徒たちと行いました。

玄関ピロティには、いつもきれいな花が飾られています。地域のサポーターの方が四季折々の草花や木々をアレンジして生けてくださいます。どれも素敵で、みんな心和ませてもらっています。



【令和3年度「こころの再生」府民@スクール表彰に係る表彰校】

大阪府が推進する「こころの再生」府民運動の趣旨を踏まえ、生徒たちが地域のサポーターさんとともに取り組んでいる学校として大阪府教育委員会より表彰を受けました。これを機に、ますます地域と連携し、地域に愛される学校をめざします。

吉川中学校

クラブ活動の技術指導をはじめ、様々な場面で地域の方々にお世話になっています。いつもお力添えいただきありがとうございます。



「ふれあいのつどい」を例年共催する福祉団体と、コロナ禍でも可能な「ふれあい作品展」を実施しました。町内からふれあいをテーマにした写真や絵画、川柳や家族で取り組んだ作品などが数多く寄せられ、作品展では来場者が心動かされた作品に一票を投じました。

特に来場者の目を引いたのが手作りカルタで、子どもが考えた家族のエピソードが一枚ずつユニークな言葉と子どもらしい絵で表現されていて、力作の全 46 枚の微笑まじさにくぎ付けになりました。直接のふれあいができない中でも、心を和ませる企画となりました。



地域のボランティアの方々が、花の季節に合わせて中庭の手入れと花の植え付けをしてくださっています。

整備された中庭や色とりどりの花に、心が穏やかに癒されるのを感じます。

生徒会役員で、地域の方からいただいた花をプランターに植え、学校前のフェンス沿いに並べました。生徒はもちろん、地域の方々にもお花を見ていただき、少しでもホッコリしてもらえたらと思い、優しい気持ちで手入れをしています。



バスケットコートやグラウンド周りなどの草刈りをしていただきました。何度も足を運び黙々と作業してくださる姿勢に頭が下がります。

日ごろから見守ってくださる地域の方々へ感謝の気持ちを伝えるメッセージボードを生徒会役員で制作しました。

文化委員作



吉川中学校では「誰もが笑顔になれる」素敵な学校をめざしています。生徒が地域の一員として成長し笑顔を届けられるよう応援よろしくお願いします。

豊能町では、子どもたちが大きくなったときに、お世話になった地域の方の思いを受け継ぎ、自らも地域づくりに貢献する、人と人がつながる「やさしさあふれる町」をめざしています。

本当にありがとうございます。

これからも引き続き、地域のみなさまの温かいまなざしで子育てを支援していただき、人と人のつながりの豊かな環境の中で子どもたちが伸び伸びと育つよう、応援よろしくお願ひします。

豊能町教育委員会

地域ボランティアを始めてみませんか？

～無理せず 楽しく かるやかに～



学校では、地域のボランティアさんの協力を得ながら 学校運営や教育活動を行っています。「地域学校協働本部」は、そうした取組みをさらに発展させて組織的なものとし、学校の求めと地域の力をマッチングしてより効果的な学校支援を行おうとするものです。この冊子を手にとられて、少しでも興味をもっていた方は、ぜひ、一緒に活動しましょう。

<問い合わせ先>

東能勢小学校【739-0016】

光風台小学校【738-2361】

東能勢中学校【739-0014】

東ときわ台小学校【738-3451】

吉川小学校【738-0843】

吉川中学校【738-0845】



発行：豊能町教育委員会
こども未来部 義務教育課
TEL【739-3427】